

1. ねらい

平成26年9月の御嶽山噴火などの災害の影響を受けている木曾谷の観光産業の復興を支援するため、木曾街道を巡り手に入れたパズルピースで1つの絵が完成するパズルラリーを実施しています。

2. 概要

中山道木曾十一宿パズルラリーでは、長野県塩尻市から岐阜県中津川市に至る中山道の木曾十一宿を北部(贄川～福島)と南部(上松～馬籠)に分け、それぞれ6か所の観光案内所等に協力を得て、パズルピースを置いてあります。そのパズルピースを集めて木曾森林ふれあい推進センターに応募すると、木曾ひのきを使用した張り板と台座を応募者に進呈します。

パズルに用いる絵は、木曾路美術館所蔵の歌川広重の浮世絵を使用しています。

このほか、「赤沢トレッキングパズルラリー」、「御嶽山麓パズルラリー」も期間限定で行っています。



3. 成果

応募者からは、「木曾の宿場の良さに改めて気づく機会になった」、「引き続きパズルラリーを実施してほしい」、「絵が変わったら、また挑戦したい」といった声が寄せられています。

4. 問い合わせ先

木曾森林ふれあい推進センター 電話0264-22-2122